

# 会報

# いさがい

## 第172号

令和6年1月1日発行  
(2024年)

公益社団法人  
相模原市シルバー人材センター  
相模原市中央区富士見4-3-1

相模原市シルバー人材センター



令和5年12月1日現在  
会員数 2,964名



## 新年のごあいさつ

理事長 清水 薫

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、健やかに新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

旧年中は、当センターの事業推進に格別のご支援とご理解、ご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。

昨年5月に新型コロナウイルスの行動制限が解除され、社会活動が活発になり、すこしずつ明るい社会が見えてきたようです。社会が活気を取りもどし、令和6年は当センターにとっても良い年にしたいと考えております。

今年度も残り3カ月となり、事業の実績も昨年度より多少の増額が予想されておりますが、受託件数や就業率は厳しさが増しております。特に会員数につきましては、厳しい状況にあると考えており、事業・会員拡大推進活動の皆様を期待しております。一方、会員の皆様には就業における安全確保をお願いしておりますが、既に11月末で傷害事故9件、賠償事故15件が発生しており、発生事故は昨年度を4件上回っております。毎年1月は事故発生件数が増加の傾向にあり、就業時の往復も含め就業中は無理をせず安全対策を十分にさせていただきますよう、お願いいたします。

本年も引き続き地域の方々や発注者のご理解と会員の皆様の更なるご支援ご協力を頂き、役職員ともども新たな気持ちで事業に取り組んでまいります所存です。

令和6年の年頭にあたり、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



監

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

川 笹 岡 木 山 岩 山 赤 小 三 跡 長 高 木 小 関 糶 山 菊 松 植 清  
 淵 野 崎 村 口 本 本 川 川 戸 部 澤 岡 村 林 野 谷 中 地 上 松 松 水  
 まつ 一 扶 文 信 雄 一 繁 充 拓 逸 隆 ミ 和 眞 劬 紘 森 浩 英 省 薫  
 子 夫 佐 江 郎 一 子 信 郎 大 子 夫 子 三 二 三

職員一同  
(順不同)

理 担 常 副 理  
 当 務 理 事  
 事 理 事 長  
 事 事 長

明けまして  
おめでとうございます



## 理事会だより



10月26日(木)第4回理事会が相模原市民会館で開催されました。

第2号議案では、事務費規程の一部改正として、事務費率の12%への改定と、第3号議案の令和6年度の配分金見積単価基準についての他3議案が審議されました。令和6年度の最低配分金単価は、神

奈川県の最低賃金である1,112円に引き上げになります。また、個別職種に関しても引き上げされます。他に、第1号議案・令和5年度収支補正予算(第2号)、第4号議案・嘱託職員就業規則の一部改正、第5号議案・臨時職員及び非常勤職員就業規則の一部改正が審議され、承認されました。

## 女性会員懇親会、開催～中央ブロック、南ブロック～



10月と11月に、中央ブロックと南ブロックの2か所で女性会員懇親会が開催されました。

南ブロックは10月25日(水)に南新町児童館で三浦さきえ会員を講師に迎え、太極拳教室が開かれました。当日の参加者は8人で、講習の後には、南事務所でお茶会も開かれ、楽しい時間を過ごすことができました。

中央ブロックは11月15日(水)に中央事務所の大会議室にて開催されました。参加者は趣味の会の方々を含み、14名でした。傘カバー作りは初めての試みで、受講者に好きな色の毛糸を選んでもらい始めました。

趣味の会の方々の間に受講者が座り、休憩をとりながら、わかりやすく教えていました。終わる前に

体操を2つ(おしりを締める運動)とパタカラの歌を歌って終了しました。皆さんの笑顔が見られる会でした。

(小林)



↑：傘カバー作りの様子と傘カバー(中央ブロック)



太極拳教室の様子(南ブロック)

## メイクアップ講習会が開催されました



11月22日(水)に中央事務所の大会議室で、高齢の一般市民の方を対象としたメイクアップ講習会が開催されました。

今回は、ちふれホールディングス株式会社から講師をお招きし、18名の方が受講されました。

講師の方の丁寧な指導もあってか、当日は終始笑顔の絶えない講習となりました。これを機会にシルバーへ入会する女性の方が増えることが望めます。

令和6年も開催を予定しておりますので、ご興味のある未会員の方へもお声掛けしてみたいと思います。



## Smile to Smile 登録支援について



当センターでは、会員向けサイト「Smile to Smile」の活用を促進しています。

会員の皆様の中には、スマートフォンの使い方が難しく、登録への一歩が踏み出せないと感じている方が多いのも事実です。当センターでは、不安を感じている方に対して、「Smile to Smile」の登録支援を実施します。

具体的な実施要領は以下の通りです。(詳細は同封のチラシをご確認ください。)

- 1 実施日 令和6年 3月6日、13日、21日、27日
- 2 時間 午前9時から正午まで(一人当たりの対応時間約60分以内)
- 3 実施場所 中央事務所、南事務所、緑事務所作業所、津久井連絡所、相模湖連絡所
- 4 申し込み 各事務所および連絡所に実施の1週間前まで直接電話申し込みをお願いします。





## 各種講習会が開催されました

### 植木講習会

植木講習会の後期日程が、10月18日(水)と19日(木)の2日間、(株)植藤が所有する松林で開催されました。

この講習会は、会員の庭木剪定技術の向上と就業会員の増加を目的とし、16名が参加しました。講師は(株)植藤の石川先生をお迎えし、参加者たちはAクラス昇格を目指して実技講習に真剣に取り組んでいました。(山川)



座間市(株)植藤松林にて

### 草刈機械操作講習会

10月24日(火)・25日(水)両日、淵野辺公園において、各ブロック合同(参加者21名)の下に開催されました。

株式会社ニッカリ東日本営業所長の斉藤氏を講師にお迎えし、1日目の午前中は、銀河アリーナ2階会議室にて、映像・資料を交えながら刈払機を安全・快適に使うための技能及び知識について学びました。

1日目の午後と2日目は、屋外にて刈払作業の基本姿勢と安全の確認等の指導を受け、刈払機操作作業の技能実習と評価が行われました。

### 毛筆筆耕講習会

中央、緑、南の3ブロックで開催した毛筆筆耕講習会が、10月27日(金)に無事終了しました。講師は書道家の小山荘雪先生です。

各会場10名、合計30名の定員でしたが、合計で19名の方が参加し、あて名書きや賞状筆耕を中心に行われました。



淵野辺公園にて



## 緑ブロックで会員日帰り旅行が開催されました

11月13日(月)、コロナ禍で見送られていたバス旅行が4年ぶりに開催されました。緑ブロックは東橋本から藤野までと広域地なため、2台のバスに分乗し、東名高速道路上り海老名SAで合流してから横須賀に向かいました。往路では参加者の自己紹介などを行いながら、横須賀軍港に向かいました。

横須賀軍港では湾内クルージングを満喫し、歴史解説つきの45分は思いのほか満足度が高かったです。次に訪れたティボディエ邸&ヴェルニー公園では、本州最古の西洋館施設の小屋組みを移設したティボディエ邸を見学し、秋バラが見頃のフランス様式の公園を散策しました。

最後の立ち寄り地は海沿いの横須賀美術館で、絵画鑑賞を楽しみました。事故やトラブルもなく、無事に帰宅できたことに感謝します。皆さん、お疲れさまでした。(日帰り会員旅行実行委員一同)





## 第2回 シルバーまつりが開催されました

祭



シルバーまつり開会式



野菜販売ブースに並ぶ行列

令和5年10月22日(日)に第2回シルバーまつりが中央区の淵野辺公園芝生広場で開催されました。

午前9時30分には公園駐車場は満車でした。会場に入ると、すでに野菜売り場には約50人のお客様が列を作っていました。

午前10時に、清水理事長があいさつを行い、その後、梶谷実行委員長が開会宣言をし、晴天の下で賑やかに開催されました。実行委員長に取材すると、実行委員10名、地区長15名、理事、事務局職員を加えると約40名のスタッフで準備を整えたとのこと。

今年は、9つのブースが設置され、野菜販売ブースでは午前10時から販売が開始されましたが、わずか25分で完売状態となり、午前11時の追加販売にも約30人の行列ができるほど盛況でした。

フリーマーケットも昨年の14ブースから18ブースに増加し、商品を展示したブースには、多くの来場者が集まりました。

また、障子張りや襖張りの展示にも多くの人が集まり、これを見たいからシルバーまつりに来たと言う人や、出来栄えに感心する人もいました。

他のブースでも賑わい、売れ行きは好調で、用意した商品も午前中には完売状態でした。

午前中だけでも来場者は約1,000人を超えたとのことでした。

どのブースも会員の接客が丁寧で、シルバー人材センターの広報に大いに貢献したことでしょう。

(山川)



障子・網戸張りブースと刃物研ぎブース



こども遊びブースとほだ木の販売ブース



二か所の飲食ブース



フリーマーケットブースとプログラミングブース



ビンゴ大会で締めくくり!



# 第7回 会員演芸会が開催されました

11月29日（水）の午後12時30分から、相模原市立あじさい会館にて演芸会実行委員会主催の第7回会員演芸会が開催されました。今回は唄、舞踊、民謡、詩吟、銭太鼓、ハーモニカなどの楽器演奏など多岐にわたる演目を、34組の参加者が披露されました。出演者の皆さんが、日頃の練習成果を存分に

発揮された一日になったかと思います。

観客席からは万雷の拍手と「がんばれ」「いいぞ」などの声援が上がっており、大いに盛り上がっていました。最後に全員による「ふるさと」を合唱して盛況のうちに終了しました。

センターHPにも当日の様子を掲載しています。  
(山口)



# いきがいの仲間たち

## 猫の飼養管理等の業務に就業【南ブロック】

突然の環境変化で猫を飼い続けることが困難になった場合、行政は動物愛護の観点から保護し、人と猫との共生社会支援事業として、猫たちの新たな飼い主を探す事業を実施しています。その保護施設で、成猫の保護管理（食餌等）に就業する荒井さんに取材しました。

就業日は毎週日曜・祭日の午前9時から午前11時までの2時間です。2人で担当していますが一人体制なので、調整して就業しています。他の曜日については他の業者さんが運営管理しています。

施設では、新たな飼い主に引き取られるまで保護管理することになります。猫の生活空間は猫ケージ2段に成猫1匹が基本ですが、モップ（寝床）に2匹が仲良く一緒に寝ている猫、上下に分かれて寝ている猫もありました。近寄ると威嚇する猫、人慣れしているおとなしい猫など色々な成猫が18匹飼育されていました。早く、里親が見つかるといいですね。

就業内容は、各猫には名前があり、1匹ごとの健康状態、食餌状況、飲水状況、糞の状況、尿の状況を確認し、不良の時は状態を毎日記録することと、餌やりと飲水の取り換え、トイレ、ケージの清掃及び室内の清掃を行います。

「愛しい猫への挨拶周りをする際、糞・尿・餌・健康状態等の様子を観察し、記録します。名前を呼び、孫に接するように話しかけながら楽しく餌やり等をしています」と言っていました。ご協力、ありがとうございました。（松本）



## 緑事務所で襖・障子貼り・網戸張替えに就業【緑ブロック】

緑事務所作業所で襖・障子貼り・網戸張替えの作業をしている会員を取材しました。

作業は宮里さんをリーダーとする青木さん、井上さん、井口さんの4人で行っています。取材は宮里さん、青木さんのお二人にお伺いしました。

作業は2人のグループで行い、1週間に2回、月曜日と火曜日に行い、木曜日を予備日としています。午前8時30分に依頼者宅に品物を取りに行き、午後3時ごろに品物ができたら納品に行くことにしています。作業時間は午前8時30分から午後4時30分になります。原則的に障子・網戸は当日仕上げで、襖は最短2日を目標にして、依頼数が多い時には小分けして別の日に行い、目安として1日2人で障子・網戸は15枚、襖は2枚です。

作業内容は襖では基本的に上から貼っていく重ね張り、上貼りが糸入りの場合は上から貼れないので剥がします。基本は3枚（茶チリ貼りを含む）の上から上貼ります。

年間の依頼件数は194件で障子の枚数に換算して管理しているとのこと。仕事量は1日1人8枚

で計算、2人で16枚/日、8日間/月、128枚/月、このペースでこなしているそうです。

新人は障子・ふすま・網戸の全部をこなして1年間ぐらいで1人前になりますが、今は、誰でも上手くいく治具があります。

趣味を聞くと、宮里さんは、水泳とヨガをしています。水泳では500m泳いでいます。青木さんは、盆栽が趣味で、月刊紙の表紙を飾ったことがあります。また、水石を阿部川や相模川などで探していると話されていました。（山口）



左から宮里さん、青木さん

未経験有志募集  
利他の仕事をしたい人  
工芸に興味ある人と繋がりを  
持ちたい人  
運動したい人  
地域を知りたい人  
有志に依る運転(交代制)  
有志に依るリーダー(交代制)  
就業は週2日(火、木)+a  
8時30分から16時30分  
報酬は出来高払い  
見習い期間 3ヶ月  
※連絡は緑事務所へ



# 「フォレストパーク相模原」の植木の手入れで就業【中央ブロック】

横山公園近くの「フォレストパーク相模原」で植木の手入れをする方々にお話をお聞きました。

5人のチームでリーダーは石井さんです。今回は新人のお二人の方に取材させていただきました。

お二人のお名前は、黒岩さんと櫻井さんです。黒岩さんはこの日が初日だったそうです。櫻井さんは別のグループに入っていたのですが、このグループに入って2年だそうです。夏場の仕事は午前8時から午後5時までで、今の時期は午前8時から午後4時までで、終了30分前に片づけをするとのこと。夏場は暑いので1時間ごとに休憩をとるそうです。鋏は自前で、梯子は持っている人がいますが、持っていない場合はシルバーから借りています。

天気に左右されることが多く、途中で雨が降ると服が汚れるので大変だとのこと。ほとんどの現場へ自転車で向かいますが、道具を持って現場に行くので遠いところへ行くのは苦勞が多いそうです。

やりがいはこの仕事をやりたいと思って入っているの、自分の思い通りにできた時が喜びだそうです。

櫻井さんは家庭菜園が趣味だそうで季節の野菜を作るのが楽しみだそうです。黒岩さんは森林ボランティアで伐木と下草刈りをやっているそうです。

お忙しい中、取材にご協力いただきありがとうございました。(小林)



左から、黒岩さん、石井さん、櫻井さん、狩野さん、佐藤さん

## 【安全管理委員会からのお知らせ】

### 【就業会員の事故発生状況】

令和5年4月から11月末時点の累積件数は24件となり、昨年度同月(20件)に対し20%増となっています。

9月以降の事故では、傷害は自転車乗車中及び徒歩で移動中の転倒、賠償は草刈作業刈払機使用時の石飛による自動車窓ガラス破損などが発生しています。

就業途上や移動時の足元の注意、作業前に現場の状況をしっかり確認、全員で事故の元となる危険を洗い出し、事故の未然防止に努めてください。

### 【令和5年度 就業現場の安全巡回結果報告】

就業事故防止活動の一環として、安全管理対策員による現場安全巡回を6月から10月末の間で実施致しました。例年になく猛暑が続いた中、安全管理対策員および就業会員の皆様におかれましては、安全巡回へのご理解、ご協力誠に有難うございました。

安全巡回を通して、事故を起こさないための守るべきルールや注意点について理解いただけたと思います。

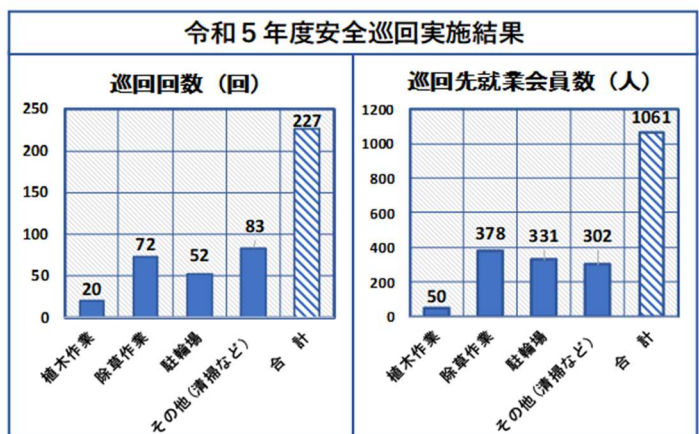
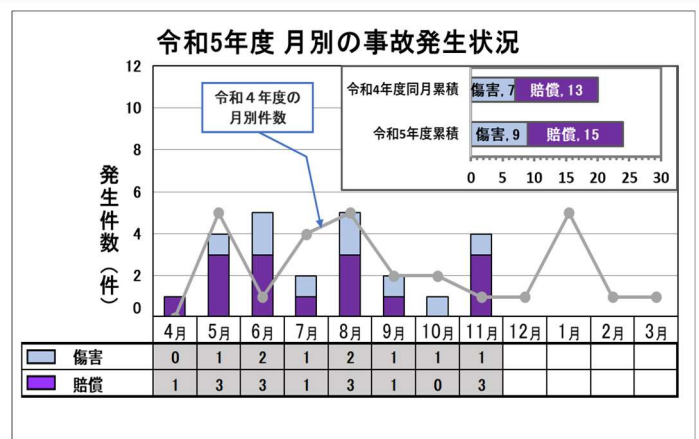
今後も事故防止のために、一人ひとりが安全意識を強く持ち、作業を進めて頂くようお願いします。

### 【令和5年度 高齢ドライバー安全運転教室のご案内】

令和6年3月に高齢ドライバー安全運転教室を開催いたします。高齢ドライバーの安全運転をテーマに、危険予知訓練や講和を予定しております。会員皆様の積極的な参加をお願い致します。

緑：令和6年3月1日(金) / 中央：令和6年3月8日(金) / 南：令和6年3月15日(金)

※詳細は、折込みの“募集チラシ”をご覧ください。



# めぐり会いの広場



## お仕事情報

センターのホームページに、最新お仕事情報!! を掲載しております。

スマホで表紙のQRコードを読み取りログインすればご覧になれます。

ご希望の仕事がございましたら、各事務所連絡先にお気軽にご連絡ください。お待ちしております!

※1月の配分金支払日は**1月19日(金)**です。  
ご注意ください。



## 「シルバーの日」活動報告!

シルバー人材センター事業協会の事業普及啓発促進月間に合わせ、当センターでも、各地区で駅前や公園等の一斉美化奉仕活動を行いました。中央・南・緑の31地区で336名の参加者にご協力をいただきました(11月30日付)。

活動内容は、主に駅周辺及び公園などの公共施設周辺の清掃・ゴミ拾い・除草・ボールペンやエコたわしの配布などで、約2時間の活動でした。

シルバー人材センターの奉仕精神と広報に大きく貢献できたのではないのでしょうか。皆さんお疲れさまでした。

## 各事務所連絡先

- <事務局・中央事務所> 042(754)1177
- <南事務所> 042(745)2158
- <緑事務所> 042(783)1313
- <津久井連絡所> 042(780)1872
- <相模湖連絡所> 042(684)3126
- <藤野連絡所> 042(686)6505

## 読者投稿作品

川柳

包装が良いと中まで

良く見られ

紛争はどこだと世界

地図めぐり

田名 畠山 義喜

働ける事の幸せ

ありがとう

ハイハイと折れていたのは

若い頃

おいしそう 文鎮がわりの

柿二つ

二本松 見城 マサ子

売っているのはテレビみて

問いかける

丸を書く 終らせるぞ

ボールペン

光が丘 根本 幸子

めぐり会いの広場に毎回ご応募いただき、誠にありがとうございます。

めぐり会いの広場では、

「川柳」「私の趣味」など題材は自由です。原稿をお待ちしています。はがきでもFAXでも結構ですので、事務局までお送りください。

次号は4月号ですので、2月末日までご送付いただけましたら幸いです。編集委員一同

## 編集後記

吾輩は若年期に、教育と教養というものを嫌った。故に吾輩の脳はデキが悪いが、シワがなく比較的若い脳である。その脳を何とか維持するために、今は「きょうよう」と「きょういく」に努めている。

脳の老化を遅らせるためには「適度な運動」と「人とのつながり」が最も有効とされている。社会的な交流を持つと、共通の趣味や活動を楽しんだりすることで、脳は新しい刺激を受けて活性化される。孤立や寂しさは脳に悪影響を及ぼすと言われている。

吾輩は、シルバー人材センターに入会したことにより、人とのつながりの機会が増えた。つまり、吾輩の「きょうよう」と「きょういく」とは「今日用がある」と「今日行くところがある」という意味である。

今年もシルバー人材センターでは、講習会や同好会などいろいろな催しが計画されている。

積極的に参加し「人とのつながり」を増やし、今年を充実した一年にしようではありませんか。編集委員 山川